

令和7年度 建設業の魅力発信の取組み状況

福岡県建設産業魅力発信&女性活躍イベント2025

令和5年度から始めた建設産業の魅力発信を更に深化させるため、①全国初となる県公認の『建設産業PRプロデューサー』を任命しました。また、②普通高校の学生が初めての現場をキリトル『青春BUILD 福岡県×ケンセツ×PHOTO』、③建設を専攻する高校生の『現場体験会』、④小中学生やそのご家族が建設産業の今を体験する『ふくおかケンセツ☆ジュニアラボ』、⑤建設産業で活躍する女性たちと建設産業の未来を語る『Constructive Talk Cafe』を開催。

①建設産業PRプロデューサー

福岡県出身 デミー博士こと出水享氏に任命！



▲知事による任命式の様子

②青春BUILD 福岡県×ケンセツ×PHOTO

折尾高等学校（土木編）：17人
若葉高等学校（建築編）：13人

普段、建設と全く関わりのない高校生がはじめての現場で、はじめての建設の世界と出会う。



▲撮影写真



▲当日の様子

③現場体験会

浮羽工業高校：20人
大牟田高校：35人



▲体験会の様子

④ふくおかケンセツ☆ジュニアラボ

対象者：主に小学生・中学生
会場：久留米シティプラザ六角堂広場
内容：PRプロデューサー、業界6団体協力による、くおか体験型コンテンツ
インフラツーリズム
ステージイベント
参加者：2,395人（延べ人数）



▲イベントポスター



▲イベントの様子

⑤Constructive Talk Cafe

対象者：建設産業に興味のある女性 等
会場：天神ワンフクオカビル
福岡天神蔦屋書店SHARELOUNGE
内容：モデレーターとパネリストによるトークセッション
参加者：52人（土木編）、47人（建築編）



▲イベントの様子



▲イベントポスター

令和7年度「親子で楽しむ建設現場体験会」

【佐賀県】

- 1 日時 令和7年11月8日（土）、9日（日）
- 2 場所 佐賀唐津道路工事現場（佐賀市嘉瀬町）
- 3 参加者 小学4～6年生とその保護者 18組 39名
- 4 内容
 - ・橋台への「夢描き体験」
 - ・建設機械操作体験

参加者	11月8日(土)		11月9日(日)		計
	午前	午後	午前	午後(雨)	
子ども	5人	3人	6人	4人	18人
保護者	5人	3人	7人	6人	21人
計	10人	6人	13人	10人	39人



記念品プレゼント

- ①オリジナルトートバッグ

NEW



- ②集合写真
(ラミネート加工)



- ③飴のつかみ取り

- ④各種ノベルティ

【長崎県】建設業の魅力発信の取組み状況



「土木の日」のイベント開催

産学官で連携して「土木の日」のイベントを開催し、県民の皆さんに土木の役割を知ってもらうと共に、土木を身近に感じてもらえるよう、パネル・模型展や現場見学会などを通して土木の魅力を発信!!



女神大橋 開通20周年記念「主塔登頂ツアー」の開催

普段は立ち入ることができない“女神大橋の主塔(高さ約175m)”に登り、長崎港を360度見渡せる特別体験イベントを開催!! 長崎の景観と土木技術の価値を体感していただきました。



建設企業の魅力発見フェア（合同説明会）

就職活動を控える高校3年生や若手求職者を主な対象に、県内建設産業への就職を促進する機会として、県内建設企業が一堂に会するフェア（合同説明会）を開催。

- 日時：令和7年（2025年）6月10日（火）
- 場所：グランメッセ熊本（上益城郡益城町）
- 参加者：出展企業62社、高校生等約780人



入場無料
入退場自由
予約不要

参加企業62社

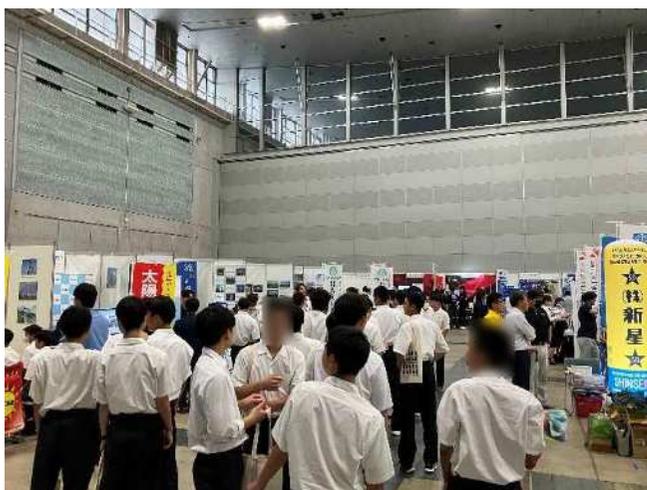
熊本県 建設企業の魅力 発見フェア

日時：令和7年6月10日（火）10:00～15:30
場所：グランメッセAホール

街や道路、ビル、橋…。
みんなの夢を形にして、世界をつかっていく仕事、それが建設業です！

祖国に誇る仕事に携わってませんか？
資格取得のチャンスも多く、キャリアアップが期待できます。

主催：熊本県土木部監理課 運営事務局：RKKメディアプランニング email:kensetsu@rmp.co.jp



工業高校オープンキャンパス支援

中学生やその保護者を対象に、工業高校土木科の志望者増につなげるため、工業高校オープンキャンパスにおいて、建設産業の魅力PRに関する取組みを支援。

- 時期：令和7年（2025年）7月～8月
- 対象校：熊本工業高校(熊本市)、玉名工業高校(玉名市)、小川工業高校(宇城市)、球磨工業高校(人吉市)、天草工業高校(天草市)
- 内容：VR重機操作体験、学校紹介動画・パンフレットの作成、熊本地震復興パネル展示 など



建設関連広報

主に未就学児やその保護者に対して、建設業の役割や魅力に触れてもらうため、イベント会場において土木体験ブースを設置。

- 日時： 令和7年（2025年）10月18日（土）～19日（日）
令和7年（2025年）10月25日（土）～26日（日）
- 場所： 花畑広場（サクラマチクマモト前）
- 来場者： 約2,400人



「土木の日」フォトコンテスト

「土木の日」の取組みの一環として、土木の世界や建設産業の魅力を、幅広い県民に身近に感じていただく契機とするため、フォトコンテストを開催。

- テーマ：「わたしの推し土木」
- 応募期間： 令和7年(2025年)6月23日～令和7年(2025年)10月10日
- 募集結果： 合計216点（一般：53点、小学生：17点、中高生：103点、インスタ：43点）



Doboku no hi Photo Contest
2025 土木の日 フォトコンテスト

テーマ
わたしの推し土木
あなたが推し(魅力的)だと感じる日常の中の「土木」に関する写真を気軽にご応募ください!

賞品
● 優勝、権、ダム、トンネルなど、建設中の土木プロジェクトや現場で働く人達の様子
● 現在稼働している道路、橋、建物など、人々を支える土木施設のある風景

グランプリ (各部門1作品)
アマゾンギフトカード **1万円** + 副賞

入賞 (各部門4作品)
アマゾンギフトカード **3千円** + 副賞

応募部門
小学生部門
中学・高校生部門
一般部門
インスタ部門
※小学生部門は親子応募OK

応募期間
令和7年6月23日～
令和7年10月10日

結果発表
令和7年11月18日
(土木の日)

審査員
土木の日フォトコンテスト実行委員会

主催
熊本県土木部 監理課
事務局・問い合わせ先
土木の日フォトコンテスト2025運営事務局
(株)RKKメディアプランニング内 kensetsu@rmp.co.jp



<小学生部門グランプリ>



<一般の部門グランプリ>



<中高生部門グランプリ>



<インスタ部門グランプリ>

建設業の魅力発信の取組み拡大に向けて

- 建設業協会青年部会と国土交通省 大分河川国道事務所、大分県の3者共催で、「**第5回土木建築フェスタin大分駅前**」を開催。大分工業高校、鶴崎工業高校、大分高専、大分大学、日本文理大学も参加し、産学官が連携して、建設産業の魅力を発信した。
- 開催日 / 令和7年10月18日(土)10:00~16:00 天候 / 晴れ一時雨
- 会場 / 大分駅前中央口(北口)広場 来場者数 / 2,737人
- 出展内容 / ・災害対応車両試乗体験 ・バックホウ操作体験 ・高所作業車試乗体験 ・アーチ模型組み立て体験 ・災害VR体験
・建設現場VR体験 ・ドローン操作体験ほか



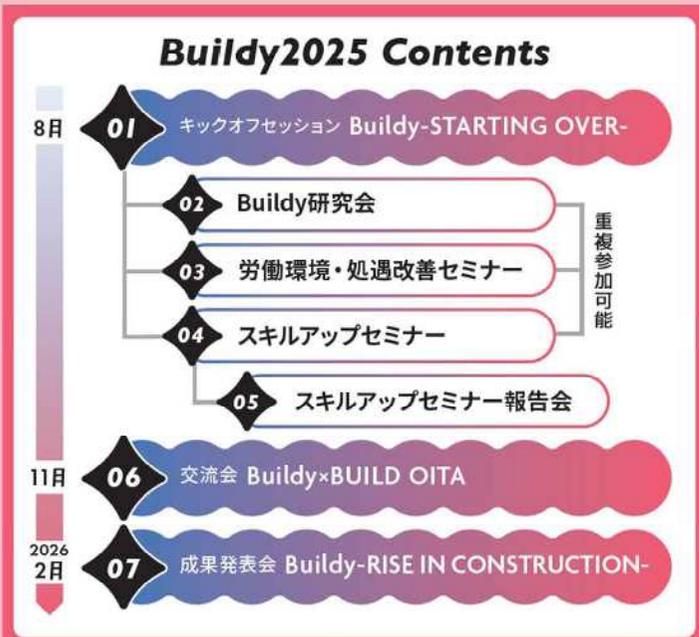
@dobokuenchikufesta_oita



建設業の魅力発信の取組み拡大に向けて

「建設産業に女性のチカラを」

大分県では令和2年度から建設産業における女性の活躍を推進する事業を展開し、経営者向けのセミナーや女性が技術を学び職域拡大につなげるスキルアップセミナーのほか、建設産業で働く女性のロールモデルに取り組んできました。ロールモデルとなる女性たちは自らが社内で活躍するとともに、高校生など学生との交流会を通じて建設産業の魅力を発信しています。



HP FB
Insta Buildy YouTube

建設業の魅力発信の取組み拡大に向けて

橋梁建設中の「庄の原佐野線」 工事現場を見学!

橋梁架設の手順や役割を学び、高所作業車やクレーン車に乗車体験、間近で感じるその迫力に大人も子どもも大興奮でした。



「庄の原佐野線」は、都市活動の活性化や交通混雑の緩和、広域道路ネットワークの強化を目指し、整備が進められています。



現場見学協力会社：九鉄工業株式会社

橋梁製作工場を見学

「三井E&S大分工場」は、橋桁や大型クレーンなどの巨大構造物を製造する国内有数の拠点。精密加工から組立・塗装まで一貫して行い、国内外へ高品質な製品を送り出しています。



現場見学協力会社：三井住友建設設備エンジニアリング株式会社

スマホを用いた3D測量・VR体験

VR体験や3D測量、ラジコンバックホウやドローンを動かしたりと、最新技術を体験、ゲーム感覚で楽しみながら、土木について学びました。



ドローンやスマホを使った3D測量により、現場の状況を短時間で可視化でき、従来の方法に比べ、大幅に効率化されています。測量時間の短縮や人手不足の解消につながっています。



子どもたちの感想

1つの仕事に色々な形で大勢の人が関わっているんだと印象が変わりました

色々な技術を使って建物などを作っているんだな

暮らしの安全を支えているカッコいいお仕事

最新技術がすごかった、カッコいいと思った

保護者の感想

暮らしの安全を支えているカッコいいお仕事。今の時代に合った働き方を取り入れ、女性も活躍されていて良い印象でした。技術革新に伴って、業務が効率化する業種だと感じました

11/15(土) REPORT 親子で体験 土木の日 BUILD OITA バスツアー

デジタル技術で進化する建設のシゴトを 子どもたちが見学&体験!

11月15日(土)、おおいたの将来を担う子どもたちに土木や建築の魅力を伝える「親子で体験 土木の日 BUILD OITA バスツアー」が開催されました。建設産業では、これまでの3K(きつい、汚い、危険)から新4K(給与・休暇・希望・カッコイイ)への転換を実現するため、3D測量やICTなどの新技術の活用に取り組んでいます。今回は、大分県内の小学5年生から中学生まで(保護者同伴)を対象に、普段は入ることのできない工事現場や橋梁製作工場の見学、スマホ3D測量やVRなど新技術の体験を行いました。

工事現場を見学!

橋梁製作工場を見学

3D測量・VR体験

おおいた建設人材育成ネットワーク

BUILD OITA



おおいた建設人材育成ネットワーク事務局

(公財)大分県建設技術センター ☎097-556-2982
大分県建設業協会 ☎097-536-4800

BUILD OITA(おおいた建設人材育成ネットワーク)とは次世代を担う「建設人材」を確保・育成するための産学官連携組織(建設業関連団体、大学、高校、回、自治体などで構成)です。建設産業の意義・魅力発信を目的とした様々なイベントを開催しています。今回、様々な新技術の活用をテーマとした体験イベントを開催し、変わりゆく建設産業を若い世代に実感して貰うことができました。詳しくは、BUILD OITAのホームページ(QRコード)をご覧ください

建設業の魅力発信の取組み拡大に向けて

次世代の担い手確保のため、大分県内の小・中学生向けに、モノづくりの楽しさに触れる体験型講座「土木・建築おしごと教室」を開催した。

講座数:7講座(延べ2日間) ※1講座:60分・定員20~30組 募集対象:小学5年生~中学2年生(および保護者) 参加者:児童・生徒109名



BUILD OITA スクール
親子で体験!
土木・建築おしごと教室
参加費 無料
2025 9/27(土)・28(日)
対象:小学5年生~中学2年生

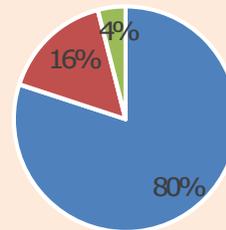
7つの体験型講座:
1. 建築 (3D設計ソフトで設計体験)
2. コンクリート (親子でペーパーパレット製作体験)
3. 防災・減災 (防災VR体験)
4. 地盤 (液状化実験)
5. 測量 (ドローン体験)
6. 最新技術 (VR体験)
7. 土木設計 (橋梁プラモデル製作体験)

SCHEDULE:
1日目 9/27(土): 講座1 9:00~10:00, 講座2 11:00~12:00, 講座3 13:30~14:30, 講座4 15:30~16:30
2日目 9/28(日): 講座5 10:30~11:30, 講座6 13:30~14:30, 講座7 15:30~16:30



保護者への「高い満足度」と事業のもたらす「イメージアップ効果」

イメージの変化



- ・建築士になりたい息子が興味を持ってくれた
- ・子どもと一緒に大人も楽しめた
- ・色塗りが楽しかった
- ・ワクワクして話が聞けた
- ・付き添いでもとても勉強になった
- ・1つづつしっかり体験できた
- ・土木の最新技術はすごい
- ・測量の機器を実際に触れた
- ・最新技術に触れることで建設業のイメージが良くなった
- ・楽しく建築に触れることができた
- ・仕事のやりがいがあった

■ 変化した ■ 変わらない ■ 未記入

(保護者アンケートより抜粋)

